

やさど



かしこく、あたたかく、たくましく

平成 24 年 10 月 2 日

第 14 号

運動会を終えて

先日行われました運動会は、まずまずのお天気の中、大きな怪我もなく、無事に終わりました。台風の前でしたが、予定通り終了したことをうれしく思っています。

さて、今回の運動会は、いかがでしたでしょうか。保護者の皆様方の目にはどのように映りましたでしょうか。子どもたちのがんばりは、ご覧いただけただでしょうか。

今年も、白組の勝利でした。子どもたちは、本番も含め練習の時からずっとがんばってきました。赤組・白組、お互いにその成果が出ていました。ただ、勝利の女神は白組にほほえみましたが、両チームに大きな拍手を送りたいと思います。それは、みんなが練習・本番を通して、ずっとがんばってきたからです。

今回の運動会は、「運動会を成功させよう！そのためには〇〇をがんばろう」と各学年・クラスで目標を決め、取り組んできました。

運動の得意な子、そうでない子、様々います。もし、勝敗だけで評価するならば、運動の苦手な子にとっては、これほど酷なことはありません。「運動会の成功」とは、勝敗だけでなく、どれだけ自分の全力を出し切れたかです。もし、かけっこや団体戦で負けたとしても、全力を出し切ることができたならば、目標は達成できたこととなります。

私たち教職員は、運動会に向けて、子どもたちを励まし、支えてきました。運動会という大きな行事を超えることで、子どもたちが一回り成長したようにみえました。

感動いっぱい運動会

〇1年生 ゆめにむかって ウィーゴー など

麦わら帽子が何ともかわいい1年生でした。1年生は、ワンピースのルヒィのように冒険に出かけました。途中、戦ったりして大変でしたが、仲間と心を合わせて無事乗り越えて、最後には帽子を投げて喜び合いました。その帽子ですが、1年生のめざす夢が書いてあるそうです。ぜひ来年の夏、お家でかぶってほしいですね。

また、初めての徒競走でしたが、しっかりした足取りで走ることができました。運動場が狭く、カーブありのセパレートコースで途中コースをはみださないか心配されましたが、指導のかいあって、どの子もきちんとコースを走り切りました。

〇2年生 じょんからロック

かわいい赤・青・黄色のはっぴをきて元気いっぱいおどりました。色のうちわが上がったり下がったりして、運動場がとても華やぎました。津軽三味線とロックとが重なった、弾んだリズムが2年生にとっても合っていました。



ダンシング玉入れでは、合間に踊るポケモンダンスがすごくかわいかったです。そして、曲が変わるとすぐさま玉を投げ出すその仕草が、ほほえましくて、思わず笑ってしまいました。

○ 3年生 帆をあげろ! 冒けん者たち

海賊王らしく、黒いバンダナとカラフルな手袋でリズムよく軽やかに踊りました。隊形移動が難しそうでしたが、練習どおりでき、がんばりが感じられました。どの子も大きな動作で、一生懸命踊っていました。

竹取物語では、長さの違う竹を奪い合いました。その竹の数で勝負かと思っていましたら、竹の中にカードが隠れていて、得点が違っていたのでびっくりしました。最後の得点発表で赤組のほうにいっぱい坊主があったのが、アンラッキーで残念でしたね。

○ 4年生 ハートビート

オリンピックの開催で耳にした曲に合わせて、力強く踊りました。オリンピックで見たいろいろなポーズが出てきました。リストバンドの鈴がジャンプするたびに鳴って、とても曲に合っていました。隊形変化も工夫し、全員の動きがそろっていて、さすが4年生という感じで立派でした。

ツイスターヤサトでは、みんなが心を合わせ、並みを揃えてスピード感いっぱい回転したり、走ったり、迫力ある競技となりましたね。

○ 5・6年生 未来☆感動

オリンピックでもらった感動を今度は、自分たちが伝えたいと、いろいろな技に挑戦しました。まず、五輪になってがんばるぞと仲間同士掛け声をかけあいました。音楽に合わせて組む位置や人数を変えながら、技を完成させていきました。巨大ピラミッド、一発ピラミッド、壁と力技が続きましたが、どんどん成功させていきました。見ていて今までの努力と団結力に感動を覚えました。フィナーレでは16人タワーや10人タワーを入れて全員で形ができました。かなりのプレッシャーと戦いながら勝ち取った成功でした。6年生と心をつにした5年生の演技もしっかりとしていて、光ったものがありました。6年生の姿を見る目には、来年は自分たちが主で挑戦するんだという意気込みが感じられました。6年生にとっては、小学校最後の運動会が満足感あふれる思い出いっぱいの運動会になったと思います。



今年は9月に入ってから晴天が続き、暑い中、一生懸命練習してきました。八郷小学校の子どもたちは良くがんばりました。ご家庭でもほめていただければと思います。また、熱い声援と温かい拍手をたくさんしていただき、ありがとうございました。

